

「味力全開!九州一・佐伯 ツーリズム重点戦略 2014改訂版」概要 (平成26年度後半～平成28年度)

初期戦略
(24年度策定)
の課題

① 蒲江への入込客増だが、市内全体(街・浦・里)への周遊にはつながっていない(エリアごとの施策が不十分)

② 具体的な目標指標が明確でなく、観光関連の成果の検証が不十分

③ 27年度「おんせん県おおいた destination キャンペーン」を見据えた市町村競争が激化する中、市内観光素材の磨き上げが不十分

④ 市内各ICから市街地・主要観光施設等への案内標識が分かりにくい

【実態把握】

●「観光施設等訪問調査」
(5月:100施設)

●「観光客ニーズ調査」
(7月:7カ所
396サンプル)

佐伯PRキャッチフレーズ **味力全開!**

策定・推進 「佐伯地域戦略推進会議」
佐伯市、観光協会、商工会議所、番匠・あまべ商工会、農協、漁協、県南部局

東九州自動車道最大の利点!「佐伯IC～延岡南IC」無料区間 (+「大分松岡PA～川南PA」間 休憩所なし)

コンセプト:「街・浦・里の魅力(味力)を活かした周遊型観光の推進」

(全エリア共通)

観光商品
磨き上げ

・「さいき結旅」
・祭り磨き上げ等

情報発信

・拠点情報発信
案内力強化等

観光案内
サイン強化

・案内表示強化

周遊拠点
施設等強化

・周遊型観光拠点
施設等強化

おもてなし
強化

・おもてなし力向上
・人材活用等

(目標指標)道の駅3駅売上額 H25:812百万円→H28:1,308百万円、宿泊者数 H25:105千人→H28:115千人

「佐伯IC」周辺エリア(街・里)

・「食のまち佐伯」強化推進 等

(目標指標:15%増)
観光施設利用者 H25:174千人→H28:201千人
道の駅等レジ客数 H25:291千人→H28:335千人

「JR佐伯駅・港・津久見IC」周辺エリア(街)

・葛港再発見
・レンタサイクル充実強化 等

(目標指標:15%増)
観光施設利用者 H25:17千人→H28:20千人
道の駅等レジ客数 H25:35千人→H28:40千人

「北川IC・国道326号」周辺エリア(里)

・「藤河内八景」整備推進
・「里の食街道(仮称)」開発 等

(目標指標:8%増)
観光施設利用者 H25:9千人→H28:10千人
道の駅等レジ客数 H25:274千人→H28:296千人

「蒲江・蒲江波当津・佐伯堅田IC」
周辺エリア(浦・街)

・九州最東端「鶴見半島」魅力アップ
・「スポーツツーリズム」開催誘致 等

(目標指標:20%増+かまえインターパーク新設等)
観光施設利用者 H25:31千人→H28:38千人
道の駅等レジ客数 H25:222千人→H28:479千人

(推進方策)

推進会議8団体の役割分担



ツーリズム関係者・市民との連携



目標指標の明示

民間投資の誘発を含め

佐伯市全体を活性化!